

労働者の勝敗この一戦にあり、
全濱松の労働者諸君奮起せよ!!

横暴なる楽器會社に戦へ!!!

爭議團を應援せよ!!

各工場の労働者義損金を贈る!!

諸君は既に御承知の通り、日本楽器會社の労働者諸君千三百名は、労働者の利益、地位向上のために、便所、洗面所の増設、臨時休業中の日給支給等、數ヶ條の待遇改善を會社に要求した。處が横暴なる彼天野社長は、この當然を要求を拒絶し、然かも自己の非を棚に上げて、「國家のため」だとか「濱松の産業」のためだとか稱し反動團體をして白晝兇刃をヒラメカして労働者を威嚇し、或は労働組合を中傷して、責任回避の口實とし以つて労働者の團結を蹂躪せんとしてゐる。何たる狂態ぞ!!何たる暴虐ぞ!!

幸ひにして我親愛ある樂器會社爭議團員諸君は、この横暴極まる彼天野社長に對し、斷々乎として彼の暴虐を懲らしめるべく、爭議を執行して遂に半月、一絲亂れざる結束の下に戦ひを續けてゐる。

全濱松の労働者諸君!! 諸君はこの爭議を何と見るか!! 斯の如き資本家の暴虐を許して置くならば、實に吾々の前途は暗愴たるも

のである。今でさへミジメな生活を強ひられてゐるのに、彼等は更らに我等を虐げ、搾取うとするのである。我等は非道陋劣なるこの資本家の暴虐に對して、労働階級として黙認することは出来ぬ、この爭議の勝敗は引ては吾等の生活を左右するものである。吾々は飽くまでも爭議團を支持し、必ずこの爭議を勝たしめねばならぬ。

全濱松の労働者諸君!! 吾々は既に數拾名の應援者を派遣し、爭議團員を激勵して來たが更らに今回、吾々各工場の労働者は或は一人三十錢宛或は一人五十錢宛等據金し、これを第一回分應援金として爭議團に贈り、爭議を應援することにした。

希はくば、全濱松の労働者諸君!! 一人の労働者に加へられたる迫害はこれ全労働階級に加へられたる迫害である。労働者共通の利益のために、諸君の工場に於ても應援金を募つて爭議團に送られんことを切にお願ひする。

爭議團本部所在地

濱松市元濱町二十五

樂器會社爭議團司令部

- 鈴木織機工場従業員
- 飯田織機工場従業員
- 杉増商會工場従業員
- 中村冰糖工場従業員
- 三立製菓工場従業員
- 大正染色工場従業員
- 南部染色工場従業員
- 東洋染色工場従業員
- 西遠染色工場従業員
- 日本形染工場従業員
- 帝國製帽工場従業員
- 東洋タイル工場従業員
- 龍西染色工場従業員
- 遠洲織機工場従業員

!!! 贈金を應援

!!! よせ遣派を隊援應

!!! て打を報電勵激